# background

## ウェブデザイン

ナビゲーション ＋ コンテンツ

ウェブのデザインは、ナビゲーションとコンテンツに分けられる
これまで、ウェブデザインとして語られるのはナビゲーションのデザインの場合が多かった
（ユーザビリティ、インフォメーションアーキテクチャーなど）

## ワイヤーフレームからのデザイン

- ナビゲーションをデザイン
- ナビゲーションとコンテンツの関係をデザイン

- 触れる時間はコンテンツのほうが長い
- SNSなど、サイト外部からの流入の増加
- コンテンツが重視される時代になってきた

## 読むことを重視したデザインが重要になる

ナビゲーション ＋ コンテンツ

## 読むことを重視→書籍をモデルとした エディトリアルデザイン的なデザインの必要性

Webフォントなど、これらをサポートする技術も増えてきている

# idea

# line-heightから組み立てる 書籍的ウェブレイアウト

佐藤好彦

『デザインの教室』

『フラットデザインの基本ルール』

佐藤好彦／ウェブデザイナー、グラフィックデザイナー。デザイン関連の原稿執筆では、主な著書に『デザインの教室』『フラットデザインの基本ルール』『デザインの授業』など。最新刊は『ビジネス教養としてのデザイン』。東京造形大学非常勤講師

http://yoshihiko.com/
Twitter:@yoshihik0
https://www.facebook.com/sato.yoshihiko

参考：脳に優しいデザインを！「Vertical Rhythm」の基本と実現方法
https://liginc.co.jp/designer/archives/12071

なぜタイポグラフィにおいてVertical Rhythm（バーティカルリズム）は重要な手法なのか？
http://postd.cc/why-vertical-rhythms/

Editorial
# Vertical Rhythm

エディトリアルデザインの基準は行高（line-height）

Web
# rem

remはhtmlのfont-size
（ページのスペースの基準として使える）

## htmlのfont-sizeに、 line-heightにしたい値を入れれば...

remで、行高を基準としたスペースを簡単に作れる
（デザインの単位を簡単に指定できる）

2行取り　2rem
3行取り　3rem

remの基準となる値を行の高さにする
http://yoshihiko.com/Blog/20160318-5055.html